

ここでしか
できない
体験です!!

知的障害

疑似体験

をしよう!

～地域で共に暮らすために～

知的障害って聞いたことあるけどよくわからない。障害者施設でボランティアがしてみたい! そんな方にピッタリの講座です。

知的障害のある方が普段どのような感じ方をしながら暮らしているのか疑似体験を通じて一緒に考えてみませんか? 身近な道具などを使い、お子さまからご年配の方までどなたにもわかりやすい内容の講座です。

多くの方の参加をお待ちしています!

知的障害って
聞いたことある
けど、何だろう?



講師: ぴーす&ピース (兵庫県たつの市知的障害啓発グループ)

ぴーす&ピースは知的障害や発達障害のある人が地域で安心して暮らせるように障害理解の啓発全国各地で100件以上の講演を行なっています。「楽しく分かりやすく」をモットーにされており、そのモットーのとおり参加者の方々に「とにかくお話が面白く楽しかった!」と大好評です。

目の不自由な人を助けるのは白い杖。耳の不自由な人を助けるのは字幕。足の不自由な人を助けるのは車椅子。そして、**知的に障害のある人を助けるのは、当事者を理解し見守ってくれる地域の人です。** 知的障害の人が地域の一員として楽しく暮らしていくために、理解者が少しでも増える事を願っています。
—ぴーす&ピース—

《日程》 3月3日(土)

13:30~16:00

《会場》 福祉パルたま 研修室

《参加費》 100円(資料代・保険代等)

申込方法

2月23日(金)までに裏面の申込用紙にて電話・FAX・来所またはメールにて申込(先着)

※多摩区内の方を優先とさせていただきます。

《定員》 40名

《申込・問合せ先》

社会福祉法人川崎市多摩区社会福祉協議会 多摩区ボランティアセンター

電話 044-935-5500 FAX 044-911-8119

メール tamaku@cs-w-kawasaki.or.jp

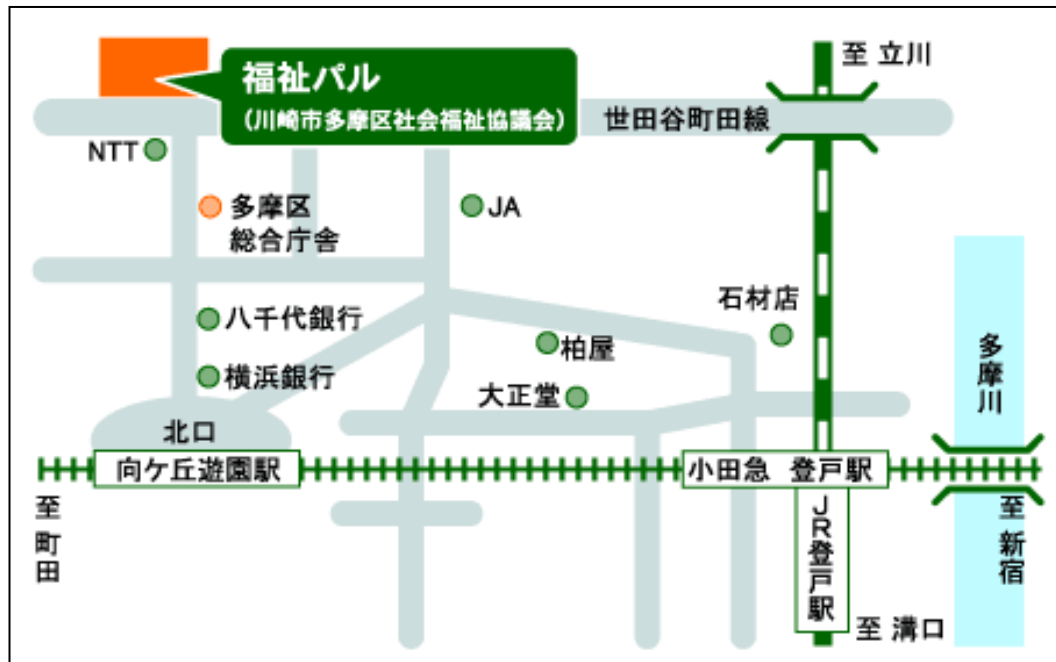
平成29年度 知的障害疑似体験をしよう！

～地域で共に暮らすために～ 申込書

ふりがな 名前			
性別	男・女	年代	～20代・30代・40代・50代・60代・70代～
住所			
電話/FAX			
参加動機			
何を見て講座を知りましたか？	市政だより ()	タウンニュース ()	
	たまぼら ()	ホームページ ()	
	その他 ()		

☆ FAXの場合はそのまま送信してください〔FAX：911-8119〕

〔会場案内図〕



<申込・お問い合わせ先>

社会福祉法人川崎市多摩区社会福祉協議会 多摩区ボランティアセンター
 〒214-0014 川崎市多摩区登戸1763ライフガーデン向ヶ丘2階
 電話044-935-5500 FAX044-911-8119
 メール tamaku@csw-kawasaki.or.jp
 JR南武線登戸駅・小田急線登戸駅下車徒歩10分
 小田急線向ヶ丘遊園駅下車徒歩5分